

年度	2021	学年	2	学科	<input checked="" type="checkbox"/> 普通科 <input type="checkbox"/> 美術科
コース	<input type="checkbox"/> キャリア特進コース <input type="checkbox"/> 幼児教育コース <input type="checkbox"/> 看護医療進学コース <input type="checkbox"/> キャリア進学コース <input type="checkbox"/> スポーツコース <input checked="" type="checkbox"/> 音楽コース <input type="checkbox"/> アート・イラスト・アニメーションコース <input type="checkbox"/> 特進コース <input type="checkbox"/> 総合キャリアコース				
レーン	<input type="checkbox"/> スーパー特進レーン理系 <input type="checkbox"/> スーパー特進レーン文系 <input type="checkbox"/> 教育特進レーン <input type="checkbox"/> アドバンス英語レーン <input type="checkbox"/> 看護栄養レーン <input type="checkbox"/> 国際観光レーン <input type="checkbox"/> 食物調理製菓レーン <input type="checkbox"/> 総合進学レーン				

教科名	芸術	科目名	(学)専攻実技
単位数	2		

使用教科書	専攻によって使うテキストは違う。	使用副教材	
科目の概要	各専攻実技の技術向上をめざす。経験、進度に合わせて教則本を使用し1～4名程度の少人数レッスンを大阪音楽大学施設、あるいは本校施設で展開する。	評価の観点	発表形式の実技試験の出来栄を中心に評価する。また個人のレベルにあった進度で出される課題をクリアしているかどうか、練習は十分にしているかなど、平常授業レッスンに向けた自宅学習の取り組みも評価する。
		評価の方法	実技試験に関する点数 60%～70% 平常点:30%～40%
授業の内容	年度当初に技術レベルを確認し、教則本選定を行い、個々にあったレベルでレッスンを受ける。	学習方法	毎日最低1時間を目標に練習することで、確実に上達します。
		備考	自宅で練習できない場合は、学校のレッスン室を利用できます。

年度	2021	学年	2	学科	<input checked="" type="checkbox"/> 普通科 <input type="checkbox"/> 美術科
コース	<input type="checkbox"/> キャリア特進コース <input type="checkbox"/> 幼児教育コース <input type="checkbox"/> 看護医療進学コース <input type="checkbox"/> キャリア進学コース <input type="checkbox"/> スポーツコース <input checked="" type="checkbox"/> 音楽コース <input type="checkbox"/> アート・イラスト・アニメーションコース <input type="checkbox"/> 特進コース <input type="checkbox"/> 総合キャリアコース				
レーン	<input type="checkbox"/> スーパー特進レーン理系 <input type="checkbox"/> スーパー特進レーン文系 <input type="checkbox"/> 教育特進レーン <input type="checkbox"/> アドバンス英語レーン <input type="checkbox"/> 看護栄養レーン <input type="checkbox"/> 国際観光レーン <input type="checkbox"/> 食物調理製菓レーン <input type="checkbox"/> 総合進学レーン				

教科名	芸術	科目名	音楽Ⅱ
単位数	2		

使用教科書	音楽Ⅱ 改訂版Tutti	使用副教材	MUSIC NOTE コールユーブンゲン コンコーネ50番
科目の概要	<p>歌唱を中心とした実技で、個人及びクラス全体の表現力向上を目標に学習する。また、実技試験の他に、音楽を学ぶ上で必要な力を身につける。</p> <p>より専門的な内容も学習する。</p> <p>定期考査を毎学期実施し、また小テストも適宜実施する。</p> <p>実技においては、歌唱・器楽を実施し、発表形式での実技試験を授業内で行う。</p>	評価の観点	<p>実技科目のため、実技試験を重視する。その際演奏の良し悪しだけでは評価せず、本人の意欲や努力も加味する。</p> <p>適宜、重唱やグループ発表も行う。</p> <p>平常より授業態度を重視する。</p>
		評価の方法	<p>定期考査に関する点数割合： 30%～40%</p> <p>実技試験に関する点数割合： 30%～40%</p> <p>平常点割合：30%～40%</p> <p>平常点は提出物、小テスト、授業態度。</p>
授業の内容	<p>1学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発声練習 ・独唱・重唱・合唱 ・楽典基礎 <p>2学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発声練習 ・合唱 ・楽典発展 ・リズム練習 <p>3学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発声練習・合唱 ・楽典発展 ・リズム練習 ・鑑賞 	学習方法	<p>楽典は小学校・中学校の復習、及び新しい範囲を高校1年生に引き続き、学習します。2年生からは、音大進学も見据えた内容にも触れますので、これまで学習した音楽の基礎知識は十分に理解しておいてください。音楽を表現する上でも重要です。</p>
		備考	

年度	2021	学年	2	学科	<input checked="" type="checkbox"/> 普通科 <input type="checkbox"/> 美術科
コース	<input type="checkbox"/> キャリア特進コース <input type="checkbox"/> 幼児教育コース <input type="checkbox"/> 看護医療進学コース <input type="checkbox"/> キャリア進学コース <input type="checkbox"/> スポーツコース <input checked="" type="checkbox"/> 音楽コース <input type="checkbox"/> アート・イラスト・アニメーションコース <input type="checkbox"/> 特進コース <input type="checkbox"/> 総合キャリアコース				
レーン	<input type="checkbox"/> スーパー特進レーン理系 <input type="checkbox"/> スーパー特進レーン文系 <input type="checkbox"/> 教育特進レーン <input type="checkbox"/> アドバンス英語レーン <input type="checkbox"/> 看護栄養レーン <input type="checkbox"/> 国際観光レーン <input type="checkbox"/> 食物調理製菓レーン <input type="checkbox"/> 総合進学レーン				

教科名	芸術	科目名	(学)実技演習
単位数	1		

使用教科書	バイエル、ブルクミュラー、ソナチネ、イタリア古典歌曲集など進度にあった教則本。	使用副教材	初心者のための教則本(学園オリジナル)
科目の概要	<p>音楽を学ぶにあたり、必ず習得しなければいけないピアノ実技の向上をめざす。ただし、専攻実技で「ピアノ(クラシック)」を選んでいる生徒に関しては2年より「声楽」を履修する。また、エレクトーン、キーボードを専攻実技で選んでいる生徒については、「ピアノ」「声楽」のどちらかを選び履修する。</p> <p>進度に合わせて教則本を使用し1対1での個人レッスンを授業内で展開する。</p>	評価の観点	発表形式の実技試験の出来栄を中心に評価する。また個人のレベルにあった進度で出される課題を演奏できるかどうか、練習は十分にしているかなど、平常授業レッスンに向けた自宅学習の取り組みも評価する。
		評価の方法	実技試験に関する点数 50%~60% 平常点:40%~50%
		学習方法	毎日最低30分を目標に練習することで、上達します。
授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・バイエル、ブルクミュラー、ソナチネ、ソナタなど個々に合ったレベルで練習する。 ・読譜力を養うために初見、弾き歌いなどの試験を適宜行う。 ・声楽については「イタリア古典歌曲」を中心にグループ、個人レッスンを行う。 	備考	自宅で練習できない場合は、学校のレッスン室を利用できます。

年度	2021	学年	2	学科	<input checked="" type="checkbox"/> 普通科 <input type="checkbox"/> 美術科
コース	<input type="checkbox"/> キャリア特進コース <input checked="" type="checkbox"/> 幼児教育コース <input type="checkbox"/> 看護医療進学コース <input type="checkbox"/> キャリア進学コース <input type="checkbox"/> スポーツコース <input type="checkbox"/> 音楽コース <input type="checkbox"/> アート・イラスト・アニメーションコース <input type="checkbox"/> 特進コース <input type="checkbox"/> 総合キャリアコース				
レーン	<input type="checkbox"/> スーパー特進レーン理系 <input type="checkbox"/> スーパー特進レーン文系 <input type="checkbox"/> 教育特進レーン <input type="checkbox"/> アドバンス英語レーン <input type="checkbox"/> 看護栄養レーン <input type="checkbox"/> 国際観光レーン <input type="checkbox"/> 食物調理製菓レーン <input type="checkbox"/> 総合進学レーン				
教科名	芸術	科目名	音楽Ⅱ		
単位数	1				

使用教科書	音楽Ⅱ 改訂版Tutti	使用副教材	MUSIC NOTE
科目の概要	<p>音楽基礎とともに、応用も含めて、音楽理論の理解や、読譜力を高める。 また、音楽の幅広い活動を通じて、音楽を愛好する心情を育て、創造的な表現力を伸ばす。 将来に役立つ音楽・ソルフェージュをより深く学び、より実践的な音楽表現及び身体表現も学習する。 定期考査を毎学期末1回、年間合計3回実施する。</p>	評価の観点	<p>実技科目のため、実技試験を重視する。その際演奏の良し悪しだけでは評価せず、本人の意欲や努力も加味する。 2学期以降は重唱やグループ発表も行う。 平常より授業態度を重視する。</p>
		評価の方法	<p>定期考査に関する点数割合： 30%～40% 実技試験に関する点数割合： 30%～40% 平常点割合：30%～40% 平常点は提出物、授業態度、小テストなど。</p>
		学習方法	<p>楽典内容は1年生の内容が土台となります。これらの事は理解した上で、2年生の授業に臨んで下さい。読譜力を更に高めましょう。音楽の基礎知識は理解できるようにしておいてください。</p>
授業の内容	<p>1学期 ・発声練習・童謡・合唱・練習曲歌唱 ・楽典(基礎+応用 メジャーコード基本形) ・リズム練習 2学期 ・発声練習 ・音楽表現・身体表現 ・合唱 ・幼教ミュージカルの取り組み ・楽典(長調#系・音階・メジャーコード転回系) 3学期 ・発声練習 ・楽典(長調b系・音階) ・リズム練習</p>	備考	

年度	2021	学年	2	学科	<input checked="" type="checkbox"/> 普通科 <input type="checkbox"/> 美術科
コース	<input type="checkbox"/> キャリア特進コース <input checked="" type="checkbox"/> 幼児教育コース <input type="checkbox"/> 看護医療進学コース <input type="checkbox"/> キャリア進学コース <input type="checkbox"/> スポーツコース <input type="checkbox"/> 音楽コース <input type="checkbox"/> アート・イラスト・アニメーションコース <input type="checkbox"/> 特進コース <input type="checkbox"/> 総合キャリアコース				
レーン	<input type="checkbox"/> スーパー特進レーン理系 <input type="checkbox"/> スーパー特進レーン文系 <input type="checkbox"/> 教育特進レーン <input type="checkbox"/> アドバンス英語レーン <input type="checkbox"/> 看護栄養レーン <input type="checkbox"/> 国際観光レーン <input type="checkbox"/> 食物調理製菓レーン <input type="checkbox"/> 総合進学レーン				

教科名	芸術	科目名	(学)ピアノ実習
単位数	2		

使用教科書	バイエル、ブルクミュラー、ソナチネなど進度にあった教側本。	使用副教材	初心者のための教則本(学園オリジナル)
科目の概要	保育で実践するピアノ実技の向上をめざす。進度に合わせて教則本を使用し1対1での個人レッスンを授業内で展開する。	評価の観点	発表形式の実技試験の出来栄を中心に評価する。また個人のレベルにあった進度で出される課題を弾けるかどうか、練習は十分にしているかなど、平常授業レッスンに向けた自宅学習の取り組みも評価する。
		評価の方法	実技試験に関する点数 50%~60% 平常点:40%~50%
授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・バイエル、ブルクミュラー、など個々に合ったレベルで練習する。 ・読譜力を養うために初見、弾き歌いなどの試験を適宜行う。 	学習方法	毎日30分を目標に練習することで、上達します。
		備考	鍵盤が自宅にない場合は、学校のピアノレッスン室を利用できます。